

地区名 私立小学校（賢明学院小学校）

<子どもの読書活動の推進について>

- ・ 朝の読書 8:15～8:25
登校してからずっと読んでいる児童もおり、朝遊びから戻ってきた児童も 8:10 ごろには静寂のうちに読書を始めます。
- ・ 朝 7:45 から図書室を開館しています。
- ・ 「本はともだち」という独自の読書記録冊子を利用し、記録するだけでなく、図書の時間にお互いに紹介合ったりしています。
- ・ 校内読書感想文コンクールを実施し、各学年の担任が選書した本で読書感想文指導を行います。校内コンクールは、授業 2 時間分を使って全学年一斉に実施します。
- ・ 秋の読書週間には、図書委員会が、立案・企画したしおり作りや読み聞かせなどを行い、来館者数を増やす工夫をしています。

< コロナ禍における図書室利用 について>

- ・ 6 人がけのテーブルは 3 人がけに減らし、椅子の向きも同じにしています。その代わり、これまで置いていなかった書架の間に椅子を置き、密を避けて読めるようにしています。
- ・ テーブルは 1 日に数度消毒を行います。
- ・ 返却本は決められた移動書架に置き、司書が消毒してから固定書架に戻します。
- ・ 入館時には必ず手指消毒を行います。
- ・ これまで行っていた保護者による読み聞かせの会は、動画配信の形で実施しています。
- ・

<研究活動について>

- ・ 日本私立小学校全国教員夏季研修会参加 オンラインで実施
「遠隔授業など ICT を使った読書教育・図書館運営の検討」
「フィンランドオンラインツアー ～ムーミンとトーベ・ヤンソンを巡って」
- ・ 西日本私立小学校教員研修会
5 月→中止
11 月→オンラインで実施
- ・ 西日本私立小学校オンラインワークショップ（児童対象）
絵本作家 tuperatupera さんによるワークショップ

<その他 何でも>

コロナ禍によるオンライン研修や、オンライン配信が定着しつつある。オンラインによる児童対象のワークショップは、遠方の学校も参加しやすく、大盛況であった。